

エンヴェル 両面ハイカウンター W1840×D940 組立説明書 RFEDC-1894 (D94) NA (DM, MG, WH, BK) -T (L, CMB)

- 組立説明書は(1)～(2)の2種類ございます。下記をご参照頂き、適合する番号の組立説明書をご覧ください。
- 本説明書はロッカータイプ、ハイカウンタータイプで共通の内容となっています。
- ロッカーの組み立ては、ロッカーに付属の組み立て説明書をご覧ください。

3ページへお進みください。

(1) ロッカータイプの場合

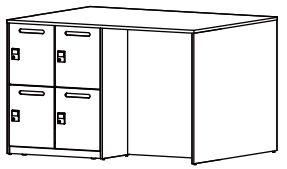


この商品は2つに分けて梱包されています。

梱包1・・・RFEDC-1894-T
梱包2・・・RFEDC-D94-L

5ページへお進みください。

(2) ハイカウンタータイプの場合



この商品は3つに分けて梱包されています。

梱包1・・・RFEDC-1894-T
梱包2・・・RFEDC-D94-L
梱包3・・・RFEDC-1894-CMB

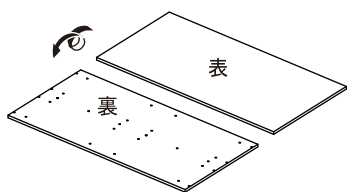
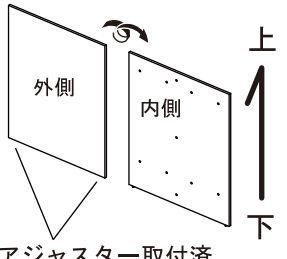
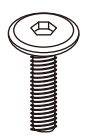
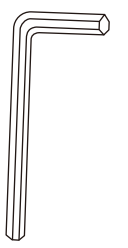
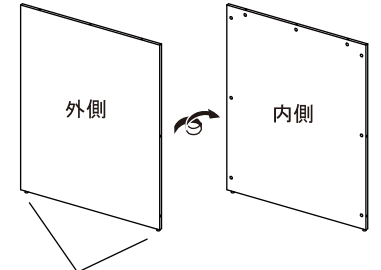
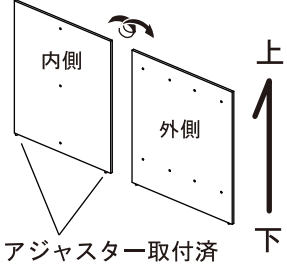
組み立て方やお手入れに困ったら
アールエフヤマカワ お客様相談室



腰掛けない
高温を避ける
電動ドライバーの使用厳禁
指はさみ注意

ねじを十分に締め付ける
プラスドライバー必要
2人以上で組立
布の上で組立

部材一覧 ※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。不足や不具合があった場合は配送いたします。電話にて部品名をお伝えください。

①共通天板 ×1	②共通側板 ×2	③六角穴付き平ねじ ×32+予備	④六角レンチ ×3
 表 裏 梱包 1	 外側 内側 上 下 アジャスター取付済 梱包 2	 (M6×12) 上記は3つの梱包を足した数量です。 梱包1: 16本 梱包2: 8本×2梱包	 上記は3つの梱包を足した数量です。 梱包1: 1本 梱包2: 1本×2梱包
⑤幕板 ×1	⑥ジョイントシャフト ×13+予備	⑦穴隠しシール ×21+予備	⑧中間側板 ×1
 外側 内側 上 下 アジャスター取付済 梱包 3	 梱包 3	 梱包 3	 内側 外側 上 下 アジャスター取付済 梱包 3

重要

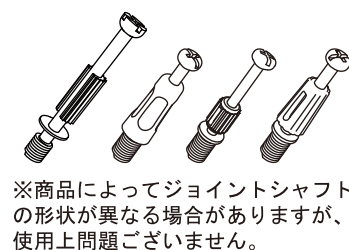
ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法

本商品には **ジョイントシャフト** と **カムロック** を使用して組み立てを行う工程がございます。以下の説明を最後までよくお読みのうえ、組み付けを行ってください。

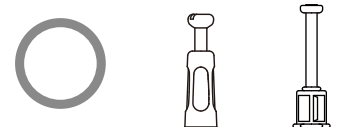
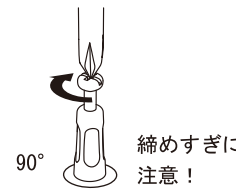
1. ジョイントシャフトの取り付け

※商品に同梱されているジョイントシャフトの種類をご確認のうえ、下記に示す方法で取り付けを行ってください。

ジョイントシャフト

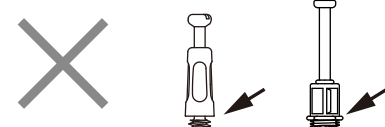


ジョイントシャフトを板面の埋め込み(鬼目)ナットに回し入れます。手で回し入れたあと、プラスドライバーを使用して90度ほど増し締めしてください。



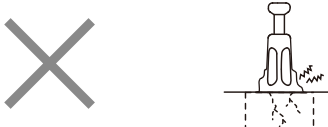
適切な取り付け

ボルト部分のみが完全に隠れるように回し入れてください。



最後まで入っていない

抜けや 歪み の原因となります。



締めすぎ・差し込みすぎ

ジョイントシャフト や 埋め込みナットが 破損 する恐れがあります。

2. ジョイントシャフトの挿入

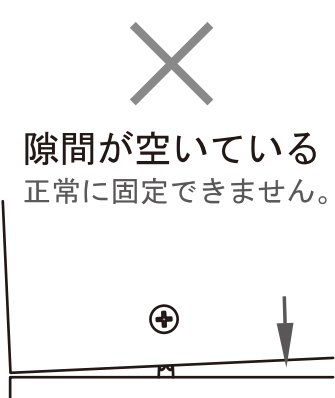
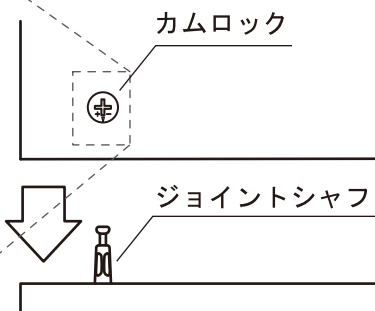
板面に取り付けられているカムロックに、ジョイントシャフトを差し込みます。

カムロックには＋又は▲矢印もしくはその両方が刻印されています。



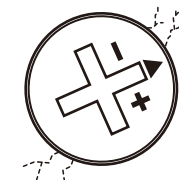
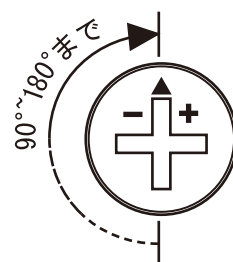
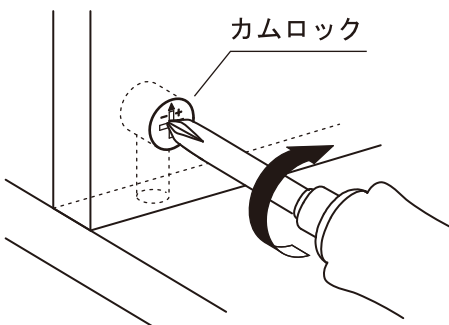
この印をジョイントシャフト側に向けて差し込んでください。

取り付ける板面を平行に持ち、垂直に真っ直ぐ差し込みます。



3. ジョイントシャフトとカムロックの固定

プラスドライバーを使用し、カムロックを時計回りに回転させます。回し始めから90°～180°程度で、カムロックがジョイントシャフトとかみ合って固定されます。※小さいサイズのドライバーは回しにくい恐れがあります。大きいサイズのドライバーをご使用ください。



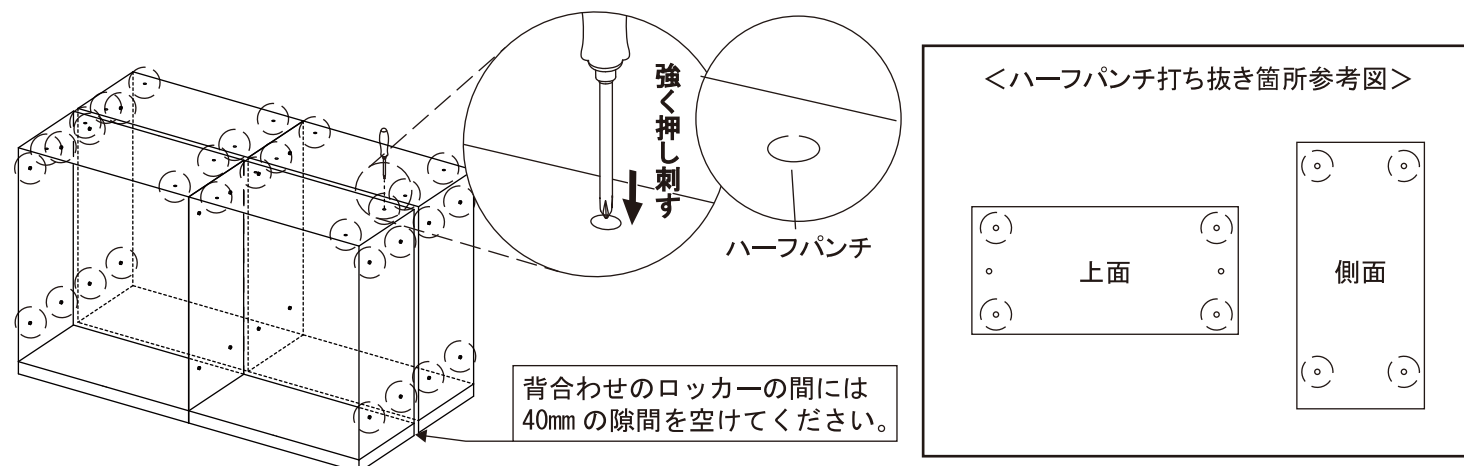
締めすぎ
無理に回すと破損の原因となります

(1) ロッカータイプの場合

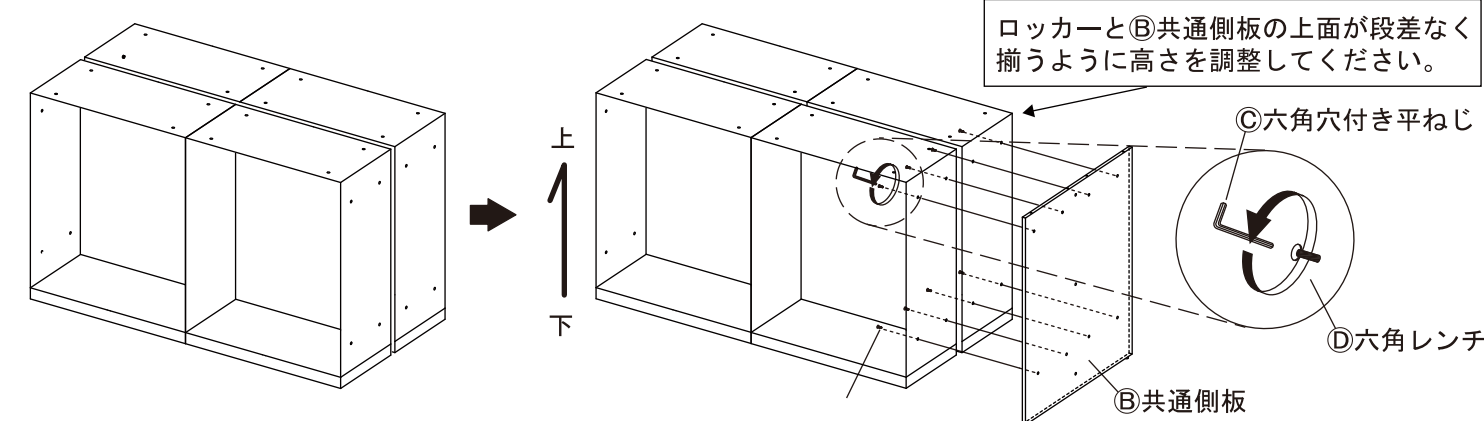
組立の目安
35分

- ▲二人以上で組み立ててください。
- ▲電動ドライバーを使用しないでください。
- ▲ロッカーの組み立ては、ロッカーに付属の説明書を参照してください。
- ▲本説明書では図を簡易にしております。

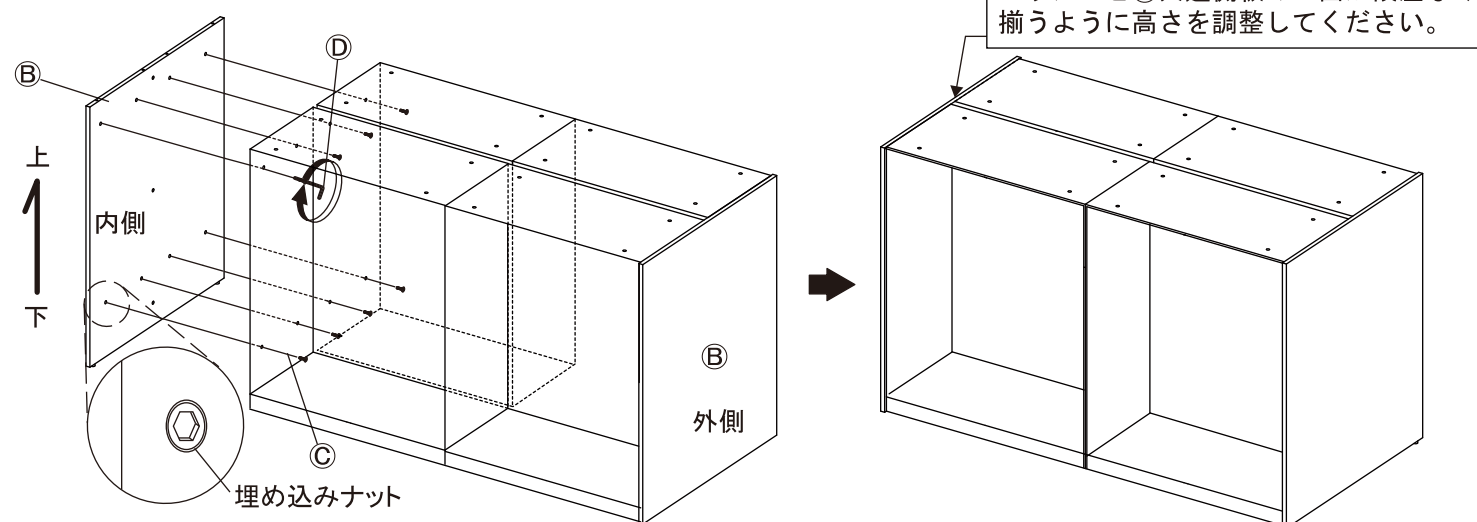
- 1** ロッカーの説明書を参考に横連結をしてください。
次に、ロッカーの説明書を参考の上、ハーフパンチをプラスドライバー等で外側から打ち抜きます。
ハーフパンチは、一度抜くと、元に戻りません。下図を参考にして必要な部分を抜いてください。
その後、ロッカーを設置場所に置き、がたつきがないようにベースのアジャスターを調整してください。
■ロッカーの連結方法はロッカーに付属の説明書を参考にしてください。



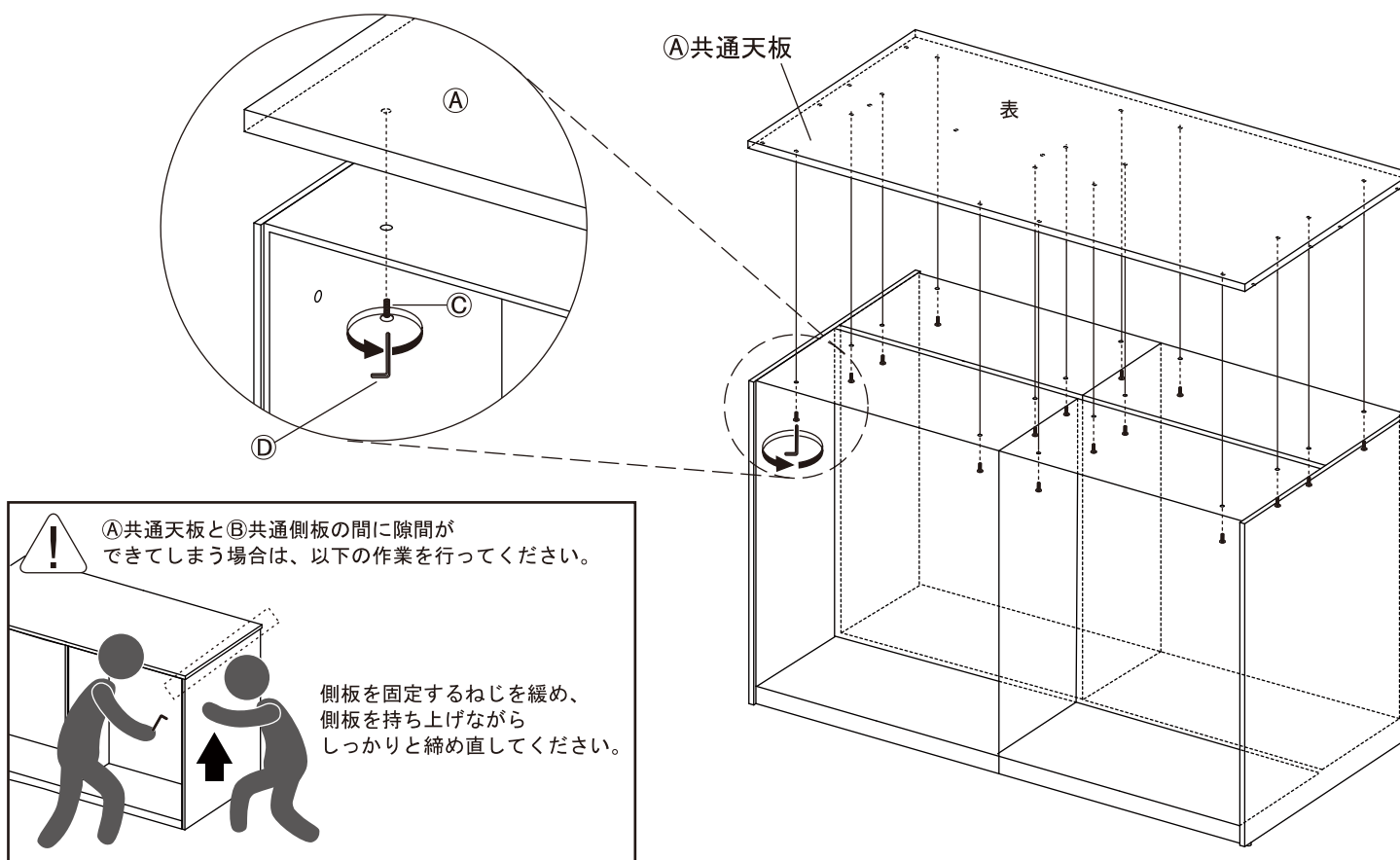
- 2** **1**で組み付けたロッカーに⑧共通側板を取り付けます。
ロッカー側面の連結穴と⑧共通側板の埋め込みナットの位置を合わせ、
⑩六角レンチを使い、⑨六角穴付き平ねじを回して締め付けてください。



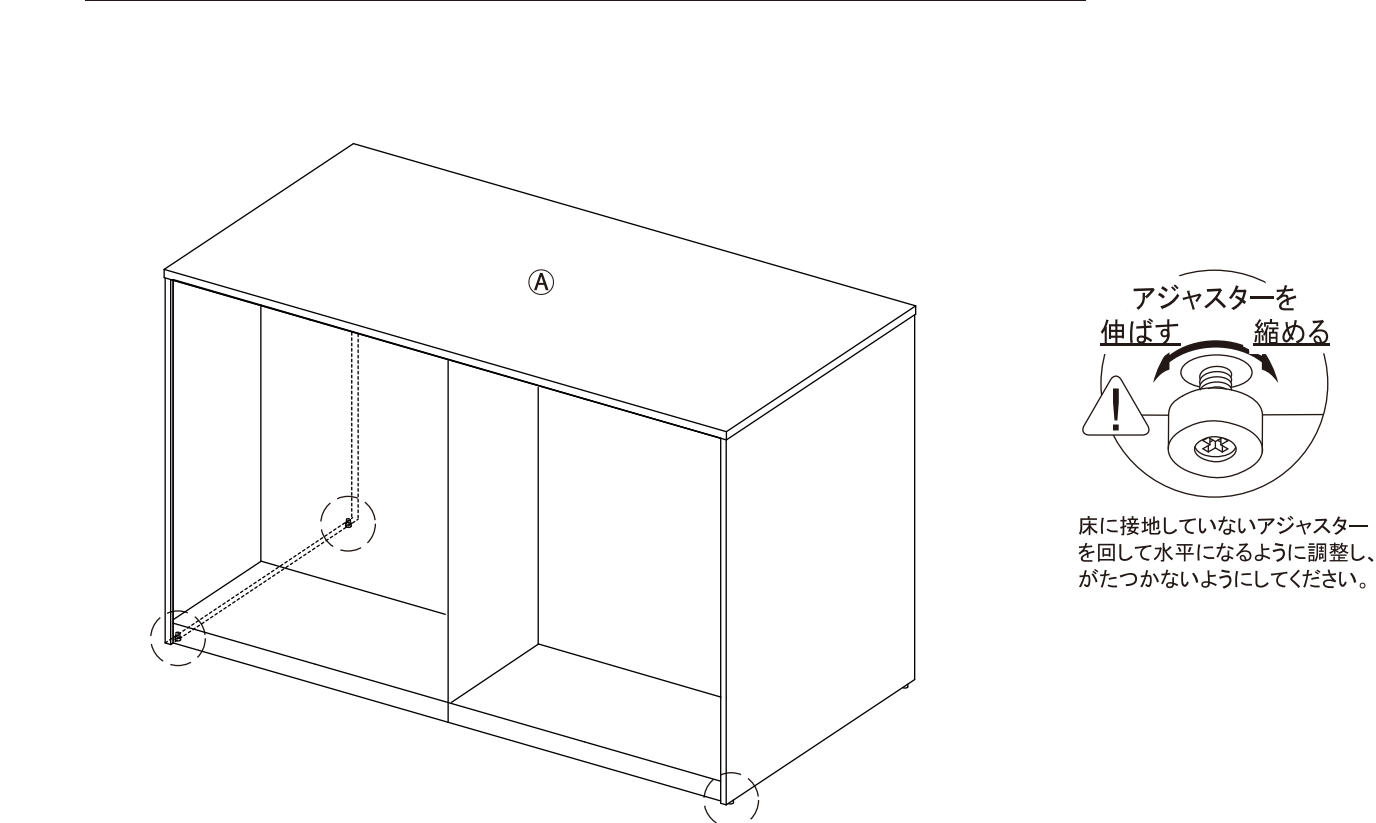
- 3** **2**で取り付けた⑧共通側板の反対側にもう一枚の⑧共通側板を取り付けます。
ロッカー側面の連結穴と⑧共通側板の埋め込みナットの位置を合わせ、
⑩六角レンチを使い、⑨六角穴付き平ねじを回して締め付けてください。



- 4** ④共通天板をロッカーに組み付けます。
ロッカー上面の連結穴と④共通天板の埋め込みナットの位置を合わせ、
⑥六角穴付き平ねじを⑦六角レンチを使い、回して締め付けてください。



- 5** 床に接地していない側板側のアジャスターを回して、床に接するように調整してください。
ロッカーにがたつきがある場合、④共通天板が床と水平になるように、ロッカー側のアジャスターを調整してください。
■ロッカーのアジャスターの調整はロッカーに付属の説明書を参考にしてください。

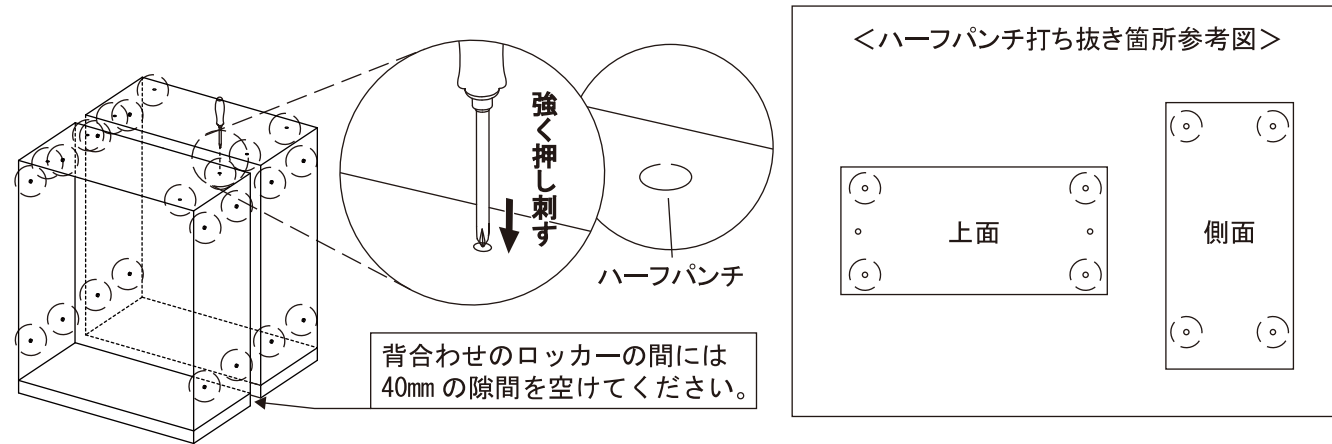


(2) ハイカウンタータイプの場合

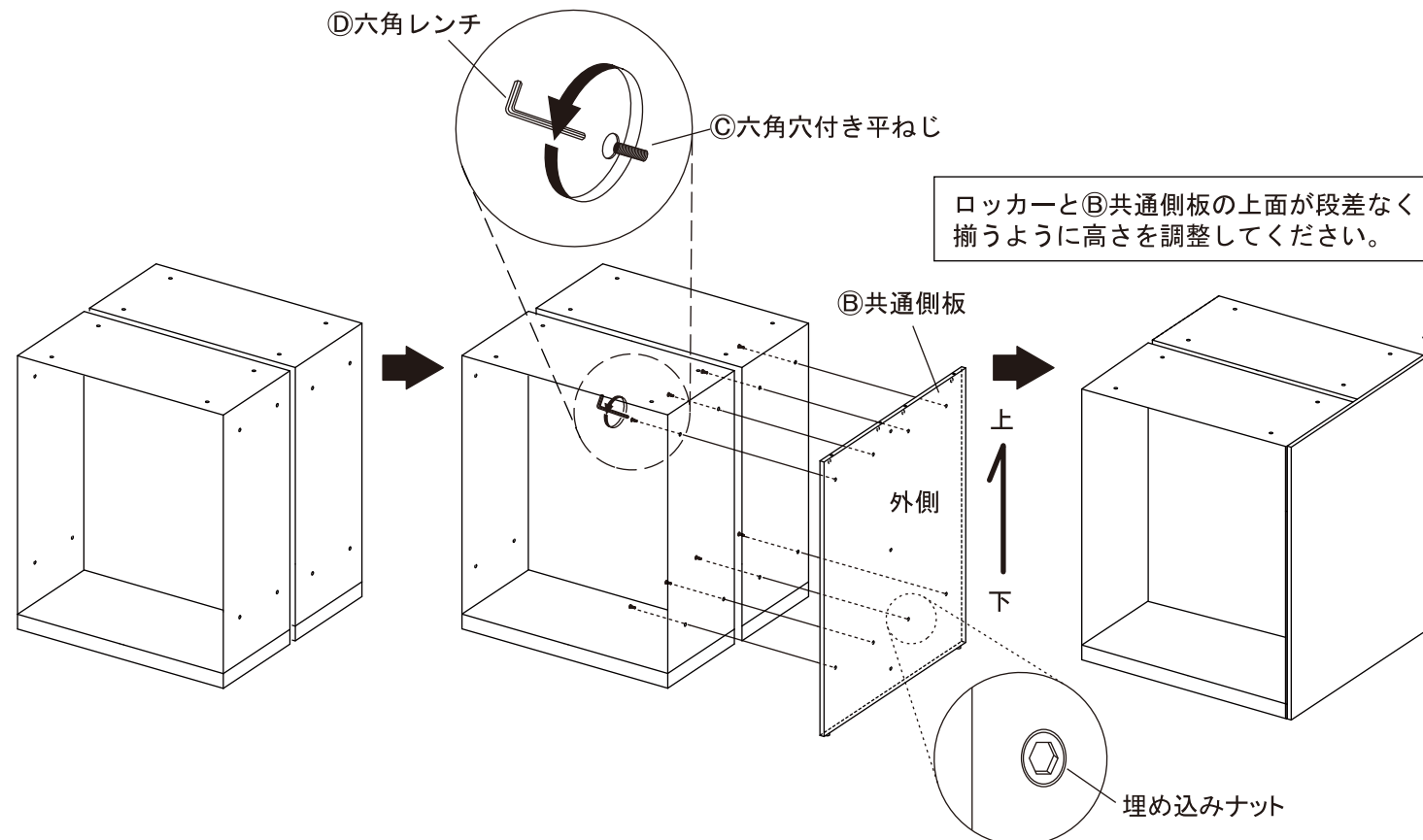
組立の目安
35分

- ▲二人以上で組み立ててください。
- ▲電動ドライバーを使用しないでください。
- ▲ロッカーの組み立ては、ロッカーに付属の説明書を参照してください。
- ▲本説明書では図を簡易にしております。

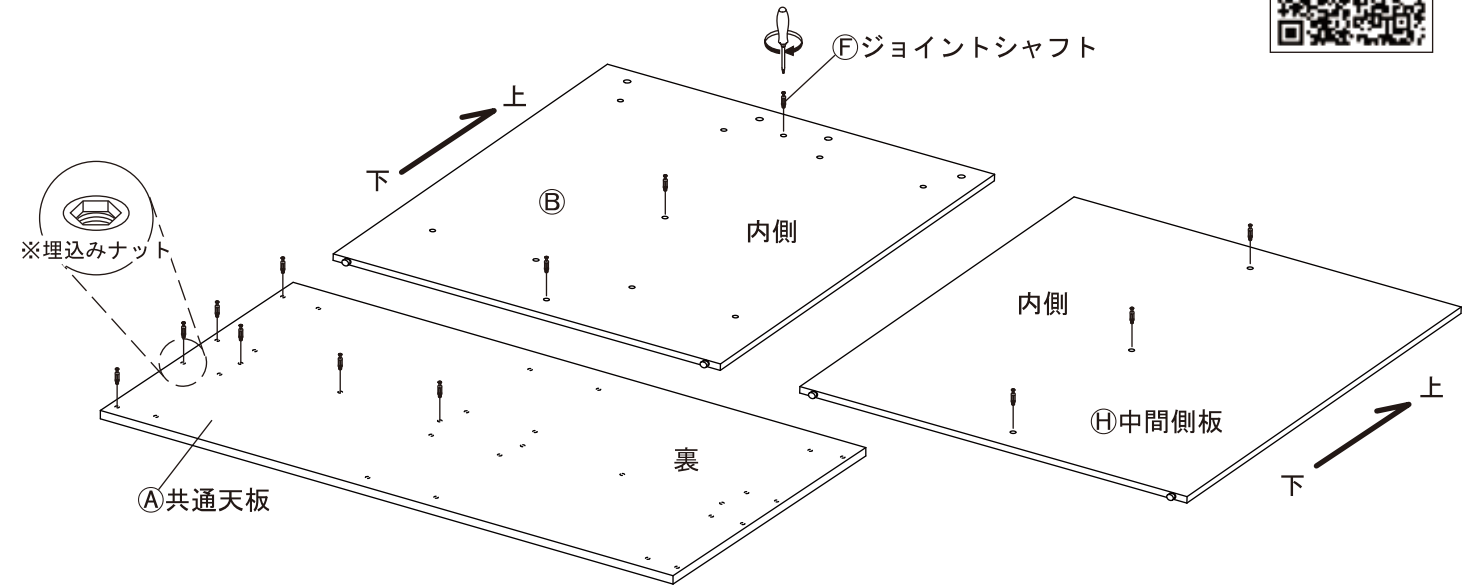
- 1 ロッカーを設置場所に置き、がたつきがないようにベースのアジャスターを調整してください。その後、ロッカーの説明書を参考の上、ハーフパンチをプラスドライバー等で外側から打ち抜きます。ハーフパンチは、一度抜くと、元に戻りません。下図を参考にして必要な部分を抜いてください。



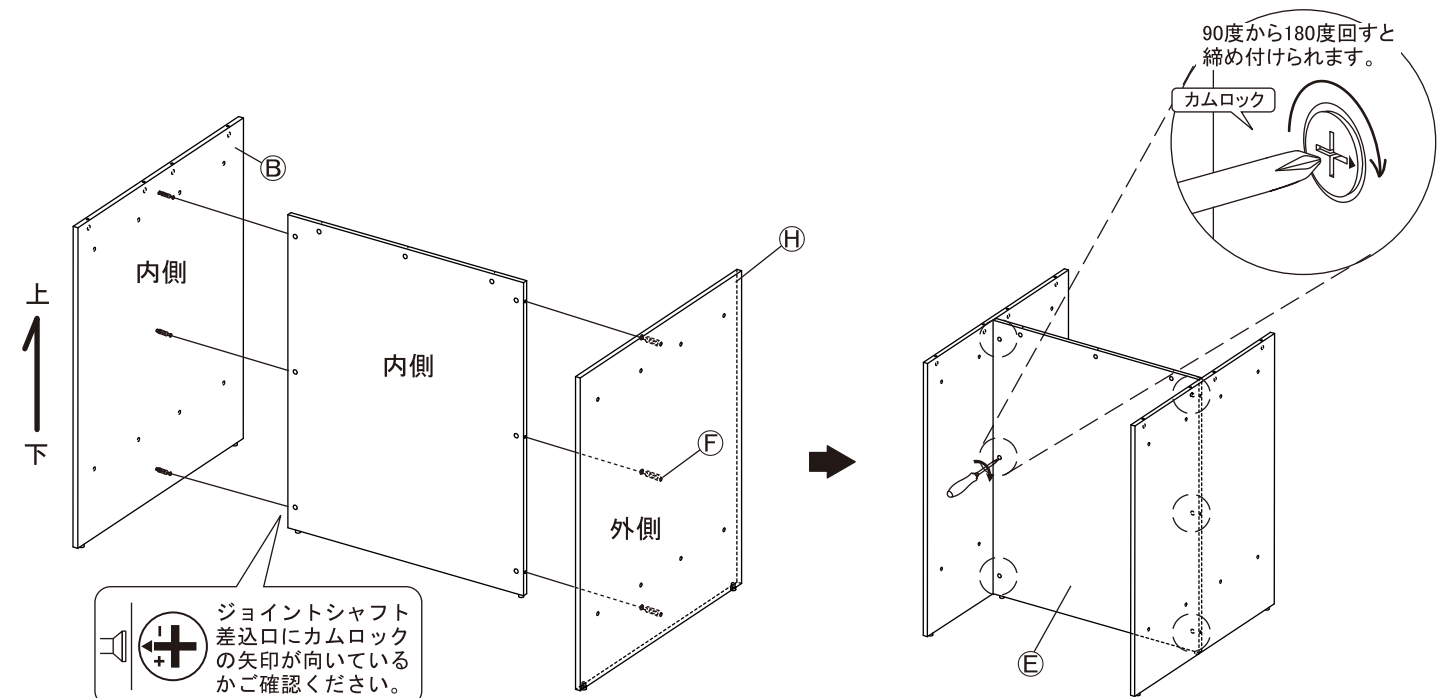
- 2 ⑧共通側板をロッカー2台に取り付けます。ロッカー側面の連結穴と⑧共通側板の埋め込みナットの位置を合わせ、①六角レンチを使い、③六角穴付き平ネジを回して締め付けてください。



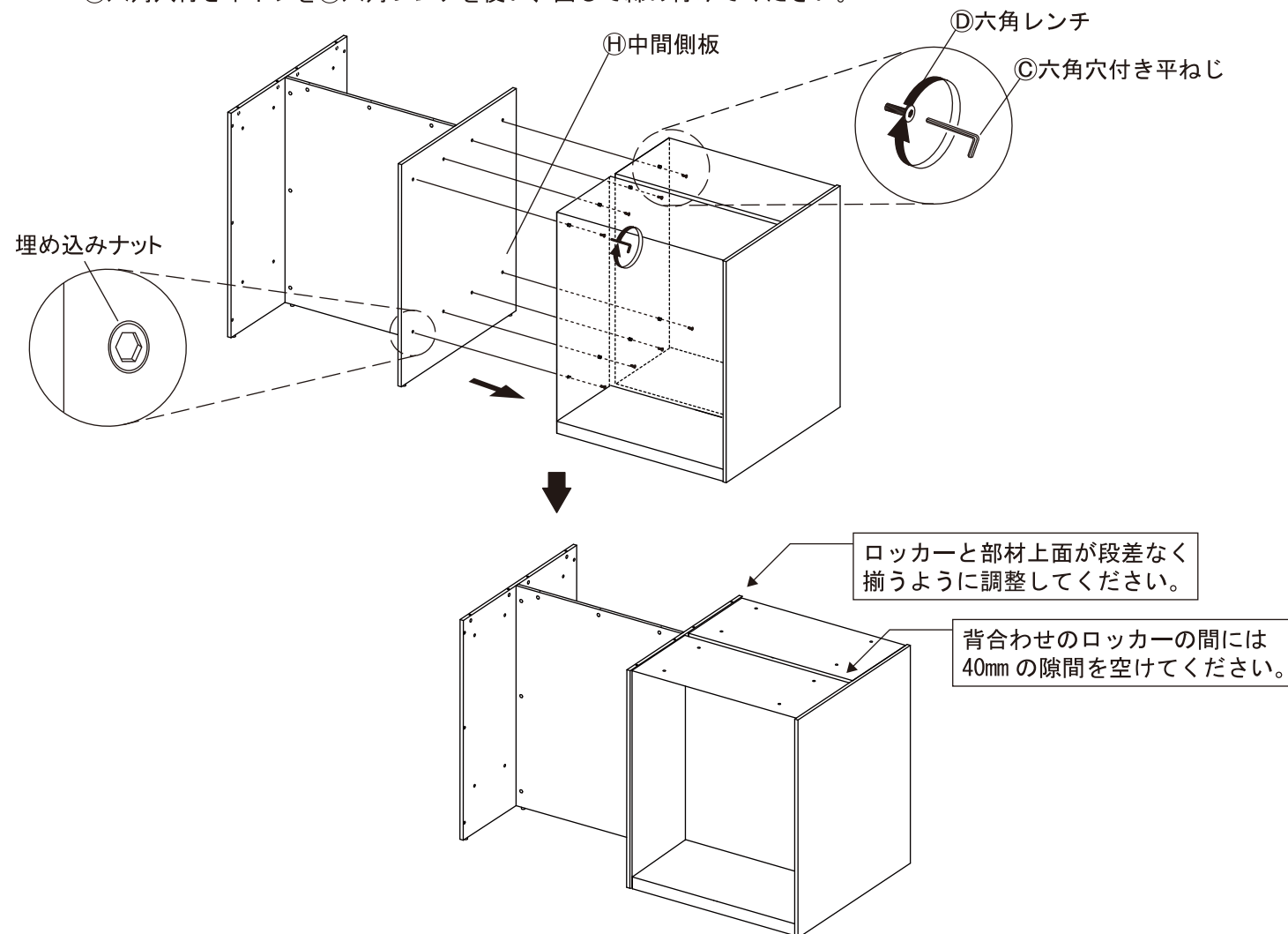
- 3 ①共通天板・②共通側板・④中間側板に⑥ジョイントシャフトを回し入れてください。
※ジョイントシャフト取り付け部分には、ナットが埋め込まれています。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



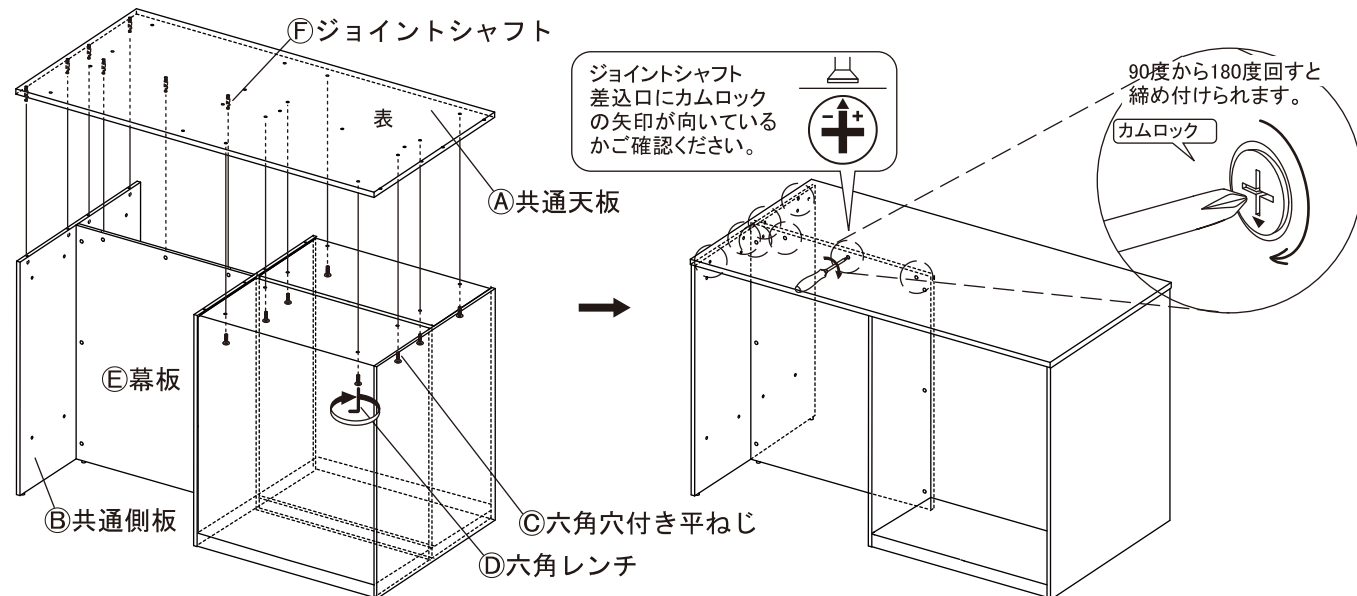
- 4 ⑤幕板の横穴に、組み付けた②共通側板と④中間側板の⑥ジョイントシャフトを差し込みます。その後、⑤幕板のカムロックを締め付けてください。



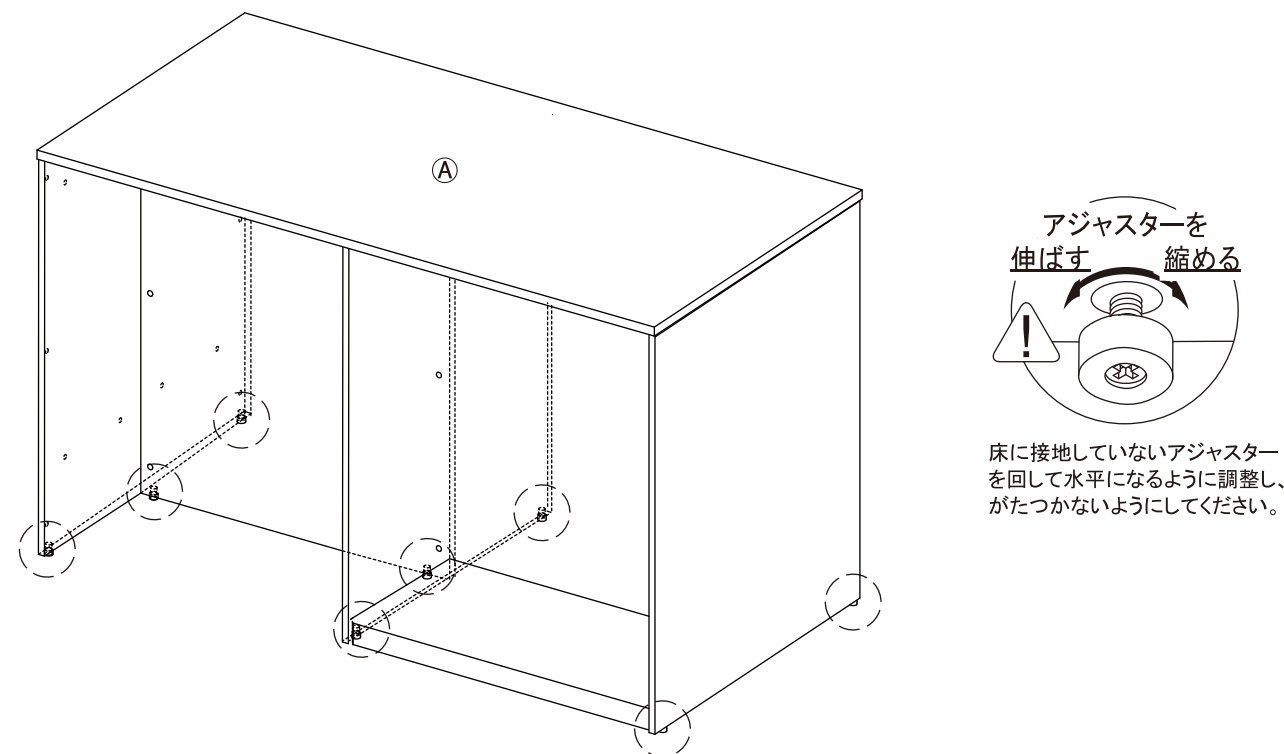
- 5 4で組み上げた部材のH中間側板を2で組み上げたロッカーに取り付けます。
ロッカー側面の連結穴とH中間側板の埋め込みナットの位置を合わせ、
C六角穴付き平ネジをD六角レンチを使い、回して締め付けてください。



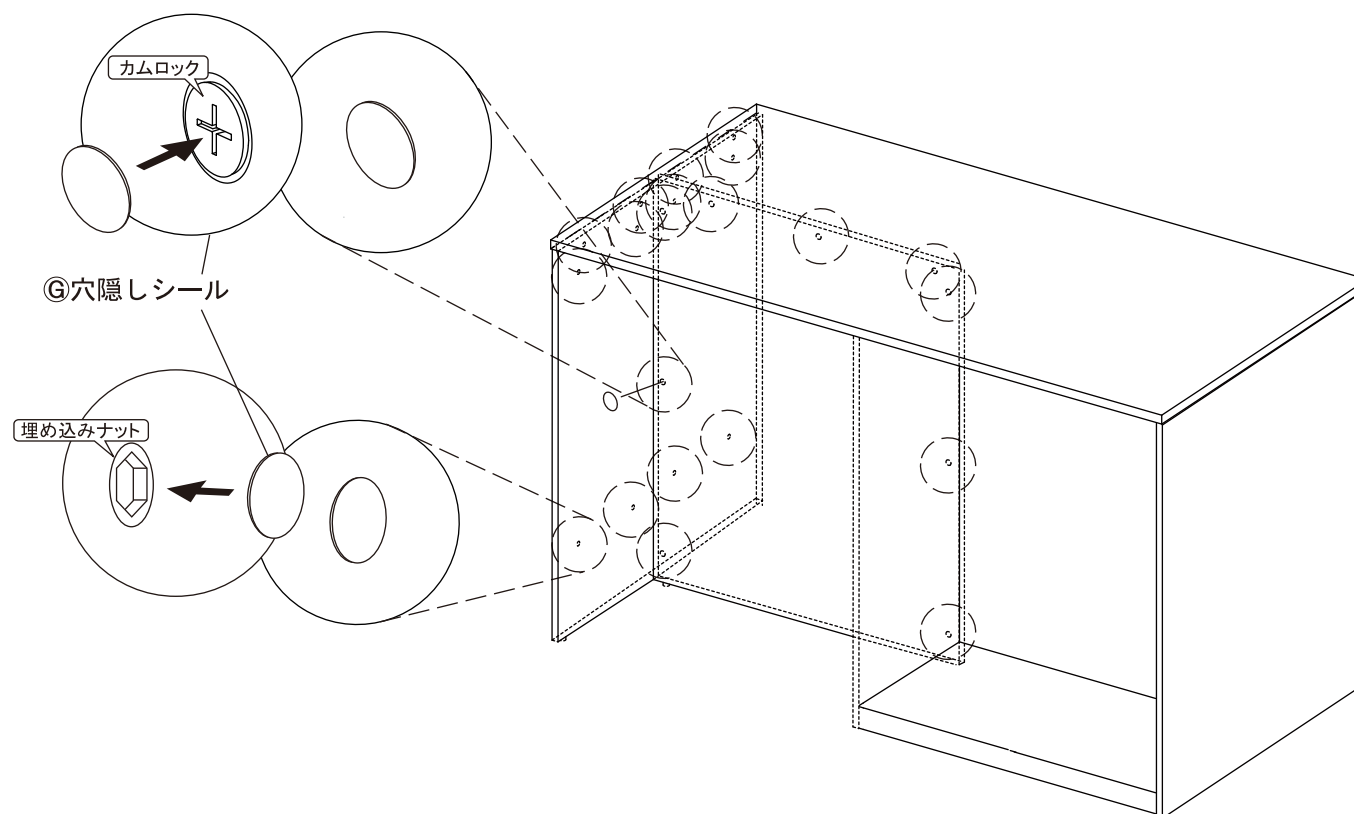
- 6 E幕板とB共通側板の横穴に、3で組み付けたA共通天板のFジョイントシャフトを差し込みます。
その後、E幕板とB共通側板のカムロックを締め付けてください。
次に、ロッカー上面の連結穴とA共通天板の埋め込みナットの位置を合わせ、
D六角レンチを使い、C六角穴付き平ネジを回して締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



- 7 床に接地していない側板のアジャスターを回して、床に接するように調整してください。
ロッカーにがたつきがある場合、A共通天板が床と水平になるように、ロッカーのアジャスターを調整してください。
■ロッカーのアジャスターの調整はロッカーに付属の説明書を参考にしてください。



- 8 カムロックが正常に締め付けられていることを確認し、カムロックと埋め込みナットにG穴隠しシールを貼り付けてください。





取扱上の注意

ご使用前にこの取扱上の注意をお読みになり正しくお使いください。
お読みになった後は大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてケガをする恐れがあります。
- 外周部に片寄って重いものを載せないでください。倒れてケガをする恐れがあります。
- 火気の側に近づけて設置しないでください。火災の原因となります。
- 耐荷重以上のものを載せないでください。破損の原因となります。
- 各部のねじ類が緩んだ状態で使用しないでください。破損や転倒することがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、販売元に相談してください。破損や倒れてケガをする恐れがあります。
- 商品に乗ったり腰をかけたりしないでください。倒れてケガをする恐れがあります。
- 用途以外には絶対に使用しないでください。思わぬ事故が発生することがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やケガをする恐れがあります。
- 傾斜のない平らな場所へ設置してください。
- 物を載せたまま移動しないでください。破損やケガをする恐れがあります。
- 安全上、構造上の理由により仕様を予告なく変更する場合があります。
- 商品を移動させる際には、二人以上でゆっくり行ってください。段差などで破損する場合があります。
- 可動部に指を挟まないように気をつけてください。
- この表示を無視して誤った取扱いをしますと、死亡又は重傷を負ったり、傷害または物的損害が発生する場合があります。その場合の責任は負いかねますのでご了承くださいますようお願いいたします。

使用上の注意

- ▲直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲湿気の多いところに設置しないでください。腐食・変色・変形することがあります。
- ▲板面に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。破損する場合があります。
- ▲加熱した鍋やカンなどを直接置かないでください。
- ▲屋外や水がかかるような場所でのご使用は避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲液体物が付着した場合は、放置せずにすみやかに拭き取ってください。化粧面が変色、変形する場合があります。
- ▲大変危険ですのでお子様だけで操作移動をしないようお願いします。ケガや破損を招く恐れがあります。
- ▲ご使用の環境により、床面にアジャスター・キャスター等の商品接触による変色や跡が付くことがあります。特にフローリングやクッションフロアでご使用の際はご注意ください。

お手入れ方法

- ◆汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞った濡れぞうきんで拭いてください。
- ◆汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを落とし、固く絞った濡れぞうきんで拭き、そのあと乾燥した布で水分を拭き取ってください。
- ◆シンナー等の使用は避けてください。変色・変形の原因となり、塗装が剥がれる場合があります。
- ◆ねじ類は必ず増し締めをしてください。

組み立て方やお手入れに困ったら

アールエフヤマカワ お客様相談室



＜品質表示＞

外形寸法 (mm)	幅	奥行き	高さ
RFEDC-1894 (D94)	1840	940	1145
NA (DM, MG, WH, BK) -T (L, CMB)			

耐荷重

天板 約 40kg (均等荷重)

材質

天板・側板・幕板 合成樹脂化粧パーティクルボード (メラミン樹脂)

アール・エフ・ヤマカワ株式会社 ☎0120-204-208



商品チェック

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全に永くお使い頂くために、お客様ご自身での製品チェックにご協力をお願い致します。

不良により返品や交換をご希望される場合は、問題箇所と
お客様情報をご記入の上 FAX 頂くか、お電話にて弊社
お客様相談室までお問い合わせください。

☒ チェック項目

品質向上にご協力いただきありがとうございます。安全にお使いいただくため、
下記項目は定期的にご確認ください。

☐ 本体に破損や変色・変形は見当たらないか

…異常を発見した場合はお問い合わせください。

☐ カムロック・ねじ類は正常に締め付けられているか

…別項「カムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。

☐ 完成図との相違は見当たらないか

…安全にお使い頂くため、取扱上の注意は必ずお守りください。

その他問題事項があった場合、枠内へのご記入をお願い致します。

ご協力いただきありがとうございました。

ご氏名

お電話番号

FAX番号

月曜日-金曜日(祝日を除く)
AM9:00~PM5:00
アール・エフ・ヤマカワ株式会社
お客様相談室

☎0120-204-208
FAX 059-256-5333

申込番号

品名

商品番号

お買上日

お買上サイト名

エンヴェル 両面ハイカウンター W1840×D940

年 月 日